

(4) 第64回男子 全日本実業団ソフトテニス選手権大会
第63回女子

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期日 2019年7月26日(金) 監督会議 午後3時～
開会式 午後4時～
7月27日(土) 受付 午前8時～8時30分
競技開始 午前9時～
7月28日(日) 受付 午前8時～8時30分
競技開始 午前9時～
7月29日(月) 予備日

3. 会場 [監督会議・開会式] ウェルビュー鹿児島

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-25

TEL 099-206-3838

[競技]

7月27日(土)

男子 (1)東開庭球場 (砂入人工芝 16面)

〒891-0115 鹿児島市東開町2-1

TEL 099-268-5572

(2)郡山総合運動場テニスコート(砂入人工芝 6面)

〒891-1102 鹿児島市東俣町1401

TEL 099-298-8448

※使用会場については番組編成後に決定します。

女子 東開庭球場 (砂入人工芝 16面)

7月28日(日)

男子・女子 東開庭球場 (砂入人工芝 16面)



東開コート アクセス



郡山コート アクセス

4. 種別 男子・女子団体戦

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲーム)

6. 大会使用球 選択制 (ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)

7. 練習 2019年7月26日(金) 無料
 東開庭球場(16面) 午前8時30分～
 郡山総合運動場テニスコート(6面) 午前9時～

8. 参加資格

- (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、出場選手は参加チームで会員登録をしていること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (2) 公認審判員制度の有資格者であること。(ただし、選手を兼ねない部長はこの限りではない)
- (3) チームの編成単位は、同一都道府県連盟に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県連盟内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
- (4) 出場選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (5) 2019年度開始から本大会までに、所属団体を移動した選手は、当該年度は本大会に今年度は出場できない。
- (6) 2019年度推薦チーム(2018年度の本大会で男子ベスト16、女子ベスト4)

男子	NTT西日本	(広島)	ワタキューセイモア	(京都)
	ヨネックス	(東京)	東邦ガスA	(愛知)
	川口市役所	(埼玉)	和歌山県庁A	(和歌山)
	宇部興産	(山口)	福井県庁	(福井)
	トヨタ自動車A	(愛知)	東京ガスA	(東京)
	YKK	(富山)	大阪ガスA	(大阪)
	ベスト	(東京)	アキムA	(埼玉)
	三菱電機A	(愛知)	京都市役所	(京都)
女子	ヨネックス	(東京)	東芝姫路	(兵庫)
	アドマテックス	(愛知)	ダンロップ	(福島)

(7) 都道府県別参加チーム数は下記のとおりとする。

- ①東京都・開催都道府県 男女各6チーム以内
- ②神奈川県・愛知県・大阪府 男女各4チーム以内
- ③その他の都道府県 男女各3チーム以内

9. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 1所属団体からA・B2チームまでの出場は認めるが、A・B間における選手の交代は認めない。
- (3) 1所属団体からA・Bチーム及び男子チーム・女子チームの出場について監督の兼任は不可。
- (4) 部長1名・監督1名・選手4名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし5名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (5) 部長の変更は認めない。

10. 試合方法

- (1) トーナメントまたはリーグ戦。

- (2) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦とし、対戦の都度オーダーを変えてもよい。
- (3) 第1日目の対戦の審判は相互審判により行う。

11. 参加料 1チーム 25,000円

※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合
1チーム37,500円(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 2019年6月17日(月)

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社JTB 鹿児島支店
- (2) 宿泊締切日 2019年6月20日(木)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

16. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。